

## ローマ字のつづり方に関するこれまでの検討の整理 (案)

- 1 現行(「前書き」「表」「添え書き」)を踏まえた構成とする。
- 2 一般の社会生活において、現代の国語をローマ字で書き表す場合のよりどころを示すものとする。
- 3 表に示すつづり方に関して、個人の姓名や団体名等を書き表す場合については、当事者の意思を尊重するよう配慮することとする。
- 4 はねる音(撥音)「ン」は、例に示すようにnと書くこととする。  
〔例〕 kanpai 乾杯 sanma サンマ shinbun 新聞 Ginza 銀座
- 5 つまる音(促音)は、例に示すように最初の子音字を重ねて表すこととする。  
〔例〕 zasshi 雑誌 nicchoku 日直 ippon 一本(柔道)
- 6 長音で読まれる語は、例に示すように、母音字の上に符号(「 $\bar{\quad}$ 」)を付けて表すほか、母音字を並べてもよいこととする。また、母音字を並べて書く際には、現代仮名遣いと同様のつづり方を用いることとする。

〔例〕 符号を付けて表す場合

ア列 kāsān 母さん mā まあ(感動詞)  
イ列 ojīsan おじいさん nībon 新盆  
ウ列 yūgen 幽玄 Kyūshū 九州  
エ列 nēsan 姉さん hē へえ(感動詞)  
tokēdai 時計台 tēen 庭園 Hēsē 平成  
オ列 Ōedo 大江戸 ōkami オオカミ  
Tōhoku 東北 Bōsō 房総  
kōridōfu 凍り豆腐 Ōtōge 大峠

母音字を並べて書く場合

ア列 kaasan 母さん maa まあ(感動詞)  
イ列 ojiisan おじいさん niibon 新盆  
ウ列 yuugen 幽玄 Kyuushuu 九州  
エ列 neesan 姉さん hee へえ(感動詞)  
tokeidai 時計台 teien 庭園 Heisei 平成  
オ列 Ooedo 大江戸 ookami オオカミ  
Touhoku 東北 Bousou 房総  
kooridoufu 凍り豆腐 Ootouge 大峠

このうち、イ列、また、エ列の2行目に挙げたようなものは、ii、eiのように、母音字を並べて書くのが一般的であることを示す。

7 はねる音を表すnと次の母音字又はyとを切り離す必要がある場合など、音の切れ目を表すためには、例に示すように「'」を用いることとする。

〔例〕 Ken'ōdō 圏央道 hon'ya 本屋  
oo'oji 大伯(叔)父

8 外来語にのみ用いられる音等については、様々な表し方があるため、将来に向けた検討課題となるが、現時点では、参考となる考え方を示すなどの対応を検討することとする。

9 固有名詞は、語頭を大文字で書くこととする。

10 複数の語によって構成される語を書く際には、例に示すように「-」を用いて書くこととする。

〔例〕 kun-yomi 訓読み Unryū-gata 雲竜型 Meiji-dōri 明治通り

11 ローマ字文を書くときのために、例に示すような留意点を示す。

〔例〕・書き始めの語頭は大文字で書く。

・区切り符号には、コンマ（「,」）とピリオド（「.」）を用いる。

・助詞の「～は」「～へ」「～を」は、それぞれ「～wa」「～e」「～o」と書く。

12 本つづり方は、例に示すような、外国語に基づいて国際的に通用している表記その他のこれまで各分野で定着してきた表記にまで、直ちに及ぼそうとするものではないこととする。

〔例〕 Tokyo 東京 tofu 豆腐 judo 柔道  
Shimbashi 新橋 samma サンマ tempura 天ぷら  
Botchan 坊っちゃん（作品名） matcha 抹茶

13 ローマ字のつづり方には、これまで幾つかの方法が行われてきている。国語を理解する上では、表に取り上げる以外のつづり方にもそれぞれの意義や用途があるため、参考として、表に取り上げるつづり方とこれまで行われてきたつづり方との対照を示すこととする。

※ 個々の表現や例示については、想定される反響等も踏まえて、引き続き検討する。

また、符号類については、情報機器等における技術的な実装の在り方についても留意が必要である。